



報道関係者各位

2023年9月吉日
シブヤピクセルアート実行委員会

SHIBUYA PIXEL ART 2023 ~HAKKO~
9月15日(金)からいよいよ開幕!
過去最多となる9会場/70名以上のアーティストが渋谷に集結!
会期: 2023年9月15日(金)~2023年9月24日(日)の10日間

シブヤピクセルアート実行委員会は、ピクセルアートの祭典「SHIBUYA PIXEL ART 2023~HAKKO~」(以下、本イベント)を2023年9月15日(金)~9月24日(日)の10日間、渋谷・原宿周辺の9会場にて開催いたします。



Pixelart by こぐみ

【本件に関するお問い合わせ先】

シブヤピクセルアート実行委員会 (担当: 坂口・川勝) / shibuyapixelart@gmail.com



今年のテーマは「HAKKO」。コロナ禍で実現できなかったアート展示や交流イベントを過去最大規模で開催！

シブヤピクセルアートは、1990年代のITバブルの時代から「ビットバレー」と呼ばれる渋谷を舞台に、毎年開催される世界最大級の「ピクセルアートの祭典」です。

今年は「HAKKO」というテーマを掲げ、コンピューターやビデオゲームの黎明期に、機能的な制約のもと発展した低解像度の描写、いわゆる「ドット絵」や「絵文字」が、さまざまなメディアや新たな表現と結びつき変化（＝発酵）してきた様子を「ピクセルアート」の現在地として紹介します。また「ピクセルアート」を単なる表現技法に止まらないアートシーンとして取り上げ、「アーティスト」の作品や「コミュニティ」の活動に光を当て（＝発光）させることで、「ピクセルとは一体何か?」、「ピクセルアートとは一体何か?」を鑑賞者に問いかけます。

さらに、今年は、これまで6年間続けてきたピクセルアートコンテストの開催を見送り、コロナ禍で実現できなかったアート展示や交流イベントを過去最大規模で開催し、「ピクセルアート」に関心がある多くの方々に、その多様さや奥深さに触れていただける機会になればと考えています。

『SHIBUYA PIXEL ART 2023 ～HAKKO～』開催概要

■開催場所：UNKNOWN HARAJUKU、adidas Originals Flagship Store Harajuku、or TOKYO MIYASHITA PARK、sequence MIYASHITA PARK、渋谷キャスト スペース、all day place shibuya、SACS、大和田第一ビル、FUJIFILM WONDER PHOTO SHOP（全9会場）

■開催期間：2023年9月15日(金)～2023年9月24日(日) ※会期は各会場で異なります。

■参加アーティスト：EXCALIBUR、Zerotaro、奥田栄希、m7kenji、豊井祐太、香月恵介、岡田舜、増田敏也、重田佑介、沼田侑香、ヘルミッペ、点、MASARU OZAKI、Shinji Murakami、バウエルジゼル愛華、中里、Joo Jaebum、Zennyuan、ななみ雪、BAN8KU、tsumichara、ガラムマサラ、だいこんの群れ、こぐみ、ぬあー、asaha、■ヒサシ■、ほわいとわいと、ホロウサ(Horousamatolune)、あん。、medium、かなしの、mol、打出(でんでん)、海野芽里衣、水眠、Muscat、みら14号、シブチャ、ぬるい、空論/秒、にゅーらいす、さめじま につか、つき、クラカリ、こはと、モケモ、カンガルー金剛力士、狐瓜和花。、ユキ、星野アルミ、玉ねぎ修字、ローグウィズデッド、一ノ瀬 未矢、おゆざき、nebo、morley、小林 光、ホテルニュー帝國、HUGE、キュアもと、あひるひつじ、たかはし、so_so、不慮、961、えきまく、Harh (ハル)、インターネットエデン、他 (順不同)

■主催：シブヤピクセルアート実行委員会

■協賛：株式会社アカツキゲームス、アディダスジャパン株式会社、AppBank株式会社、F&F、gmjp株式会社、東急株式会社、東急不動産株式会社、ChargeSPOT、株式会社Dia、富士フィルムイメージングシステムズ株式会社

■IP協力：ラブラライブ！ スーパースター!!、株式会社タイトー

■施設協力：UNKNOWN HARAJUKU、adidas Originals Flagship Store Harajuku、or TOKYO MIYASHITA PARK、sequence MIYASHITA PARK、渋谷キャスト スペース、all day place shibuya、SACS、大和田第一ビル、FUJIFILM WONDER PHOTO SHOP

■メディア協力：タイムアウト東京、Tokyo Otaku Mode

■運営協力：一般社団法人渋谷あそびば制作委員会、株式会社Skeleton Crew Studio、凸版印刷株式会社、宝塚大学

■後援：一般社団法人 渋谷区観光協会、一般財団法人 渋谷未来デザイン (順不同)

【本件に関するお問い合わせ先】

シブヤピクセルアート実行委員会 (担当：坂口・川勝) / shibuyapixelart@gmail.com



渋谷を象徴する個性豊かな会場で、光を放つ多彩なピクセルアートを見逃すな！

HAKKO X (発光/発酵展) | UNKNOWN HARAJUKU

住所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-5-3

会期：9月15日-9月24日 | 時間：11:00-20:00 ※最終日のみ19:00まで



原宿にあるオーセンティックな古民家で、「ピクセル（画素）」をテーマに表現を続ける16名のアーティストの作品を紹介する。様々なメディアや表現と結びつき変化・発酵してきた「ピクセルアート」を、ドット絵やレトロゲームの文脈から切り離し、現代を代表する視覚表現としてその多様さや奥深さに迫る。

HAKKO I (The Land of the RGB) | adidas Originals Flagship Store Harajuku

住所：〒150-0001 東京都渋谷区 神宮前 5-17-4

会期：9月17日-10月3日 | 時間：11:00-20:00



キャットストリートにあるアディダスオリジナルスの旗艦店では、2018年から6年間、アップカミング・アーティストとの企画展を継続してきた。今年も、2018年にシブヤピクセルアートコンテストで最優秀賞を受賞し、2022年にアディダス特別賞を受賞したアーティストZennyannがバトンを引き継ぐ。

【本件に関するお問い合わせ先】

シブヤピクセルアート実行委員会（担当：坂口・川勝） / shibuyapixelart@gmail.com



HAKKO II (#FFFFFF TSUKUMO) | or TOKYO MIYASHITA PARK

住所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-20-10 MIYASHITA PARK North

会期：9月15日-9月24日 ※9月17日 Opening Event | 時間：11:00-05:00 ※日曜日のみ11:00-24:00 ※イベント開催時、有料の場合がございます。詳しくはor TOKYO公式HPをご確認ください。



性別/年齢/国籍を超え、人/音楽/アートが交差するクラブラウンジ「or TOKYO」では、フランス、ドバイ、韓国など世界の第一線で活躍する現代芸術サークル、EXCALIBURによる展示「#FFFFFF TSUKUMO」を開催。9/17(日)16:00～は、シブヤピクセルアートのオープニングイベント「SHIBUYA PIXEL ART 2023/音電Opening Night!」が開催される。

HAKKO III (Back to the Classics) | sequence MIYASHITA PARK

住所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-20-10 MIYASHITA PARK North

会期：9月15日-10月8日 | 時間：8:00-23:00 ※9月24日 Closing Event | 時間：19:00-23:00



ニューヨーク在住で8ビットゲーム等かつての「枯れた技術」を現代アートに取り入れ活動するSHINJI MURAKAMIと、MIYASHITA PARK内の次世代型ライフスタイルホテル「sequence MIYASHITA PARK」がコラボし、巨大なLED彫刻とプレイアブルなアート作品を展示。また、日本のアーケードゲーム史上最大のヒット作で「元祖・ドット絵」の称号に相応しい『SPACE INVADERS』の発売当初の筐体に触れながらピクセルアートの世界を堪能できる。9月24日(日)19:00～は、シブヤピクセルアートのクロージングイベントが開催される。

【本件に関するお問い合わせ先】

シブヤピクセルアート実行委員会 (担当：坂口・川勝) / shibuyapixelart@gmail.com



HAKKO IV (ラブライブ! スーパースター!! × Shibuya Pixel Art 2023) | 渋谷キャスト スペース

住所：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-23-21
会期：9月16日-9月24日 | 時間：11:00-19:00



人気急上昇のピクセルアーティストななみ雪と渋谷・原宿を舞台にした『ラブライブ! スーパースター!!』との夢のコラボ展。ななみ雪がこの展示のために描き下ろしたピクセルアートが一堂に展示され、ピクセルアートのアートプリントやグッズなども多数販売される。

HAKKO V (JooJaebum Solo Exhibithion "Photosynthesis") | all day place shibuya

住所：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-17-1
会期：9月16日-9月30日 | 時間：11:00-22:00



シブヤピクセルアート2022の審査員で、韓国のピクセルアートを牽引するアーティストJoo Jaebumと「まちの合間に、いつもある、いつもの居場所」をコンセプトに渋谷のパブリックハウスを目指すホテル「all day place shibuya」がコラボレーション。展示テーマは「photosynthesis (光合成)」で、2F ホテルレセプションエリアと1F POP-UPスペースにてインテリアにも取り入れやすい作品が並ぶ。

【本件に関するお問い合わせ先】

シブヤピクセルアート実行委員会 (担当：坂口・川勝) / shibuyapixelart@gmail.com



HAKKO VI (ドットレカ展) | SACS

住所：〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町16-12 桜丘フロントビル1階

会期：9月24日 ※1日限定 | 時間：11:00-19:00



150px×90pxという共通のキャンバスサイズで、透明のプラスチックカードにドット絵が印刷されたカード。その名も「ドットレカ」。これまで50名以上のドッターたちが参加する「ドットレカ」を一堂に集めた展示や体験ブースが、9/24（日）の1日限りで展開される。

HAKKO VII (BANANA X) | 大和田第一ビル

住所：〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町16-13

会期：9月15日-9月24日 ※9月15日PMより | 時間：11:00-20:00



SACS会場の隣ビルの屋上では、シブヤピクセルアートコンテスト2021-2022で部門賞/優秀賞を受賞し、現代アーティストとして活動するtsumicharaのアートプロジェクト“BANANA X”が展示される。BANANA Xは、NF Tホルダーからの提案や紹介で全国に展示が広がり、各地を巡回。今回は渋谷スクランブル交差点を眺める桜丘再開発エリアの屋上に現れる。

【本件に関するお問い合わせ先】

シブヤピクセルアート実行委員会（担当：坂口・川勝） / shibuyapixelart@gmail.com

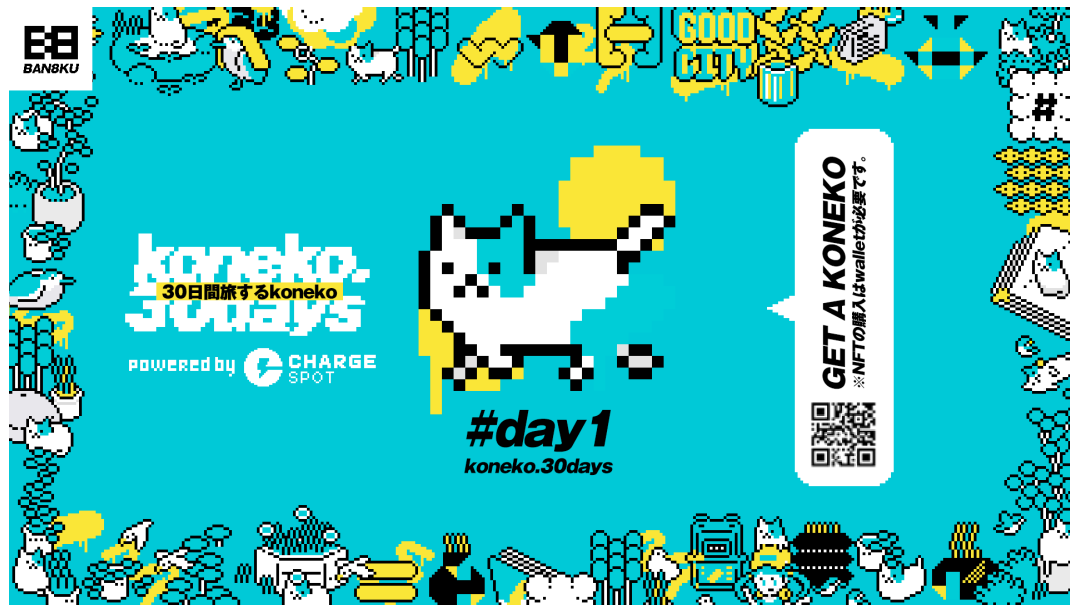


渋谷周辺の「ChargeSPOT」100箇所に、konekoが登場！地域運動企画も！

HAKKO IX (30日間旅するkoneko) | 渋谷・原宿駅周辺100箇所

住所：詳しくは、シブヤピクセルアート公式サイトをご確認ください。

会期：9月15日-10月14日 | 時間：設置先により異なります。



Pixelart by BAN8KU

今年デビュー10周年を迎える人気ピクセルアーティストBAN8KUのkonekoが、渋谷駅～原宿駅周辺のスマホ充電サービス「ChargeSPOT」のデジタルサイネージ100台に放し飼いに。9月15日から30日間、毎日新しいkonekoが登場し、konekoのNFTもゲットできる。

イベントの見どころは、9月17日のオープニングイベントで公開されるほか、公式HP・SNSにて随時配信！

- 公式HP：<https://pixel-art.jp/spa2023/>
 - 公式X (旧Twitter)：[@ShibuyaPixelArt](https://twitter.com/ShibuyaPixelArt)
 - 公式Instagram：https://www.instagram.com/shibuya_pixel_art/
 - オープニングイベント詳細：<https://artsticker.app/events/14918>
- 詳細は、こちらからご確認ください。

SHIBUYA PIXEL ARTとは

シブヤピクセルアートは、1990年後半から「ビットバレー」と呼ばれる渋谷を舞台に毎年開催される世界最大級の「ピクセルアートの祭典」です。「ピクセルアート(いわゆるドット絵)」の芸術的な価値にスポットを当て、渋谷の街全体でその魅力や可能性に迫ろうとする試みです。

過去6度のコンテストには1,000名以上のピクセルアーティストが参加し、国籍、年齢、性別、プロアマ問わず、世界各国から累計4,247点の作品が集まりました。(2022年実績では海外20カ国以上、海外比率約25%)

立ち上げ当初から「街を舞台に、誰もが主役となり、実験を繰り返す」を理念に掲げ、コンテスト受賞作品や招致アーティストの作品を街にインストールすることで公共関与させながら、ピクセルアートの発展と普及を目指して活動しています。

これらの活動は、アーティストの登竜門になるだけでなく、アディダスやシュウ・ウエムラ、メディコム・トイ、ゆず、ユニクロなど、国内外の有名ブランドやアーティストとのコラボレーションのきっかけとなり、多くのアーティストの「自信」や「モチベーション」につながっています。

【本件に関するお問い合わせ先】

シブヤピクセルアート実行委員会 (担当：坂口・川勝) / shibuyapixelart@gmail.com



SHIBUYA PIXEL ARTの歴史

2017年7月:

ピクセルアートの試験的なイベントとして、渋谷LOFTや西武渋谷など、渋谷駅周辺13カ所で展開。期間中、SNSを活用した世界初のピクセルアートコンテストに200名以上が参加。ナノブロック®で制作するハチ公の映像が13.4万回以上再生され話題に。東京新聞朝刊「東京発」にメインビジュアルが掲載される

2018年3月：第2回目となるシブヤピクセルアートコンテストを開催。コアなピクセルアーティストを中心に281作品が集まる

2018年6月：

LINE株式会社とピクセルスタンプコンテストを開催。最優秀作品が「斜めドット」として5,715件リツイートされ旧Twitter上で大きな論争に。「ピクセルアートとは何か?」「ピクセルアートの定義とは一体何か?」と論争を巻き起こす

2018年7月：

シブヤピクセルアート2018をキャットストリート沿いにて開催。発売40周年を迎えた「スペースインベーダー」とコラボし、観客動員数4,780名を記録。ピクセルアーティストZennyann氏の呼びかけにより急遽、座談会を実施。熱狂的な参加者との議論は4時間にも及ぶ

2019年2月：

第3回目となるシブヤピクセルアートコンテストを開催。世界中から895作品が集まる。「Limited Pixel Art賞」「Analog Pixel Art賞」「Beyond Pixel Art賞」の部門賞が新たに設置され、7歳の最年少受賞者が誕生する

2019年6月：

シブヤピクセルアートコンテストの受賞作品が、「SHIBUYA PIXEL ART Graffiti」として渋谷駅周辺約100カ所に展開される

2019年9月：

シブヤピクセルアート2019を渋谷キャストで開催。「現代の妖怪」をテーマにしたピクセルアートの企画展や「ピクセルアートとブロックチェーンの可能性」などをテーマにしたトークショーも実施。青空の下、ピクセルアートブースでの物販などに総勢26名のピクセルアーティストが参加し、観客動員23,000名を記録する

2019年11月：

ヨーロッパ最大の公共放送「EURO NEWS」から取材を受ける。渋谷まちびらきや渋谷パルコのアートワークにピクセルアーティストが次々参画する

2020年5月：

新型コロナウイルス感染拡大を受けた緊急事態宣言下で、第4回目のシブヤピクセルアートコンテストを開催。ピクセルアート界のレジェンド、eboyが初の外国人審査員となる。デビューわずか数ヶ月のピクセルアーティストmae氏のアニメーション作品が最優秀賞に輝く

2020年7月：

NHK Eテレの「沼にハマってきいてみた」という番組で「ドット絵」が特集され、シブヤピクセルアートが地上波で初めて紹介される

2020年9月：

シブヤピクセルアート2020を渋谷ヒカリエとバーチャル渋谷でオンライン&オフライン開催。コロナ禍の開催にも関わらず、受賞展示や表彰式、重田佑介氏とZennyann氏の特別展示「Temperature of Pixel」に総勢1,000名以上が来場する

2021年5月：

シブヤピクセルアートは5周年を迎え、マスコットキャラクターとロゴを刷新。ロゴ・マスコットキャラクターは、2017年からこのイベントに参加いただいているピクセルアーティストのBAN-8KUがデザイン。キャラクターの名前は、渋谷のハチ公、8bit、BAN-8KUなどから縁起の良い「8」を借りて『Hachi(8)』と名付ける

2022年9月：

ドイツ、スウェーデン、ロシア、カナダ、韓国、中国、日本から総勢12名の審査員を迎え、6度目のコンテストを開催。世界各国から603点の応募が集まり、1次審査を通過した45名(海外比率:約25%)の作品が受賞ノミネート作品として渋谷ヒカリエ 8/ CUBEギャラリーに展示され、見事わもう氏が優秀賞に輝く

2023年6月：

6年間続いたピクセルアートコンテストを中止する旨を発表

2023年6月：

NHK Eテレ「沼にハマってきいてみた」で「ピクセルアート」が特集され、シブヤピクセルアートコンテストの受賞者、バウエルジゼル愛華氏、中里氏が登場す

【本件に関するお問い合わせ先】

シブヤピクセルアート実行委員会 (担当: 坂口・川勝) / shibuyapixelart@gmail.com